地域とともに、あなたと生きる。正峰会グループの広報誌

ふれあい

2018年
Vol.71
新春号

特集

1 糖尿病について
2 大山病院の病院機能について
3 第11回せいほうアカデミー実践研究発表会が開催されました

CONTENTS Vol.71 ふれあい

理事長からのメッセージ 02

特集1 Special Feature.1
糖尿病について 03

特集2 Special Feature.2
大山病院の病院機能について 05

特集3 Special Feature.3
第11回せいほうアカデミー
実践研究発表会が開催されました 07

児童発達支援・放課後等デイサービス みらいポケットにしわき 09

うまいもん探訪 ● ふく蔵 10

素敵な人インタビュー
● 丹波市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 田邊 和彦さん
地域支えあい推進員 東部担当 山本 奈津希さん・
西部担当 山内 敬太さん・南部担当 庄司 滉祐さん 11

栄養課より
● お客様が笑顔になる安全なやわらか食を提供します 12

今回の表紙写真

サグラダ・ファミリアは、スペインのバルセロナ市にあるカトリック教会です。

アントニオ・ガウディの未完成作品で、着工から100年以上経った現在も建設中ですが、2005年には一部がユネスコの世界遺産に登録されました。

ガウディの没後100年にあたる2026年に完成予定とされています。

多様性を受け入れる

正峰会グループ 理事長 大山　正

明けましておめでとうございます。昨年は「地域包括ケアシステム」の実現に向け、地域の皆さまと多くの交流を図ることができました。今年も、皆さまとともに笑顔や幸せあふれる一年になりますようにと願っています。

さて最近は、新聞やテレビで日本と外国の関係や、外国での出来事などの情報が非常に増え、また外国人の旅行者や労働者の姿をよく見かけるようになり、国際化の勢いが止まりません。ご多分にもれず私ども正峰会でも、発展途上国ベトナムへの国際貢献、5人の中国人看護師の迎え入れ、日本以外7カ国もの国籍をもつ仲間との協働、介護人材としてのベトナム人留学生の採用面接など、おおいに国際化と多様化が進んだ一年でした。

医療介護の仕事は、専門性が高く、資格を必要とする仕事もありますが、一方で働きながら資格を取ることもできる職種も多く、「老若男女」という以上に門戸は開かれ、**高齢者、障がい者、外国人、いろんな個性の持ち主など皆が働ける仕事です。優しさや思いやりの心は必要ですが、そこが他のサービス業とは違うところです。**

そんな正峰会グループに新しい事業所ができます。社会医療法人社団 正峰会が〝児童発達支援〟〝放課後等デイサービス〟を行なう「みらいポケットにしわき」を西脇市野村町（重春小校区）に開設します。心身の発達に心配のあるお子さまをお預かりし、細やかな療育を行なうことで、そのお子さまが社会に出られるよう支援するものです。新しいことを始めると、一気に繋がりや視点が広がり、ワクワクするものです。とは言え初めてのお子さまの障がい者支援です。職員一同真摯に取り組みますので、何卒よろしくお願いいたします。

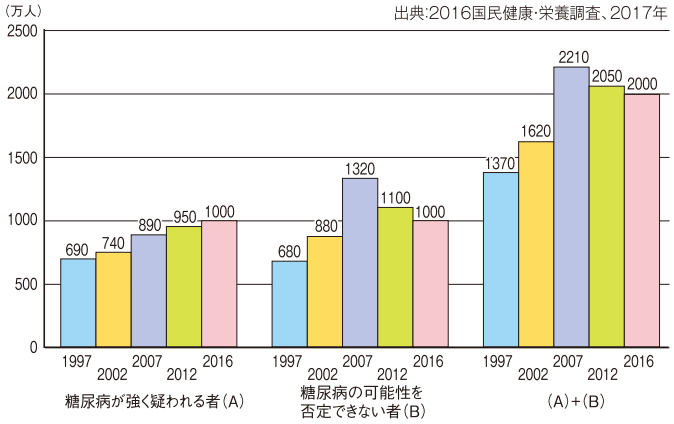
特集 1

糖尿病について

糖尿病とは

糖尿病とは、インスリンの作用が十分でないためブドウ糖が有効に使われずに、血糖値が高くなっている状態のことです。放置すると全身にさまざまな影響が出てきます。インスリンは、血液中のブドウ糖を筋肉や肝臓などへ取り込み、血糖を下げる働きを持つ唯一のホルモンで、血液によって全身に運ばれます。

[図1]　「糖尿病が強く疑われるもの」
「糖尿病の可能性を否定できないもの」の推計人数の年次推移



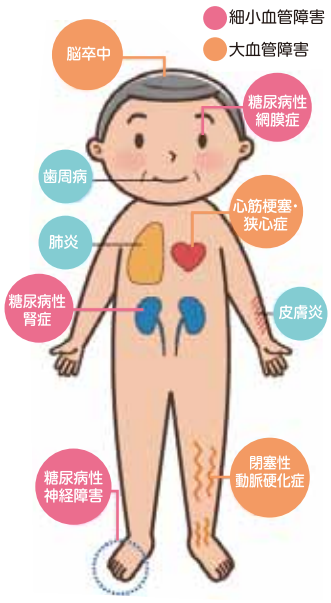
皆さまの周りにも治療中の方がおられ、最近ではよく耳にする病気ではないかと思います。実際の糖尿病の患者数は国内でおよそ1,000万人と推定され、可能性のある人を含めればおよそ2,000万人と推定されています（図1）。

大山病院の糖尿病診療

糖尿病という病気は、将来の健康に大きく影響を与えます（図2）。そのため大山病院では健診センターでの糖尿病の発見から、患者さまへの情報提供や糖尿病外来による定期通院、重症患者さまに対しての入院治療と、段階に応じて患者さまの健康増進に貢献したいと考えています。

また院内で定期的に勉強会を開催し、糖尿病に対する正しい対応を推進しています。糖尿病予防プロジェクトチームの活動については次ページでご紹介いたします。

大山病院では標準的な治療を提供しながら、この地域の方々に合った糖尿病診療をめざしています。



[図2] 糖尿病の合併症

神経の伝達速度を図る測定器

血糖測定器

大山病院　内科
入江 宏史 医師

糖尿病教育入院とは

今後も糖尿病と上手く付き合っていけるよう適切な自己管理、生活習慣の改善を目的とした入院です。入院中は食事療法、運動療法、薬物療法や、糖尿病についての知識などを詳しく学ぶプログラムも計画されています。

	初　日	2日目	3日目	4日目	5日目外泊	6日目外泊	7日目
入院の目　的	生活の振り返りができる。 自分の血糖の動きが分かる。 食事療法の必要性が分かる。		運動療法の必要性が分かる。 糖尿病、合併症が分かる。 今後の目標をたてることができる。		外泊の振り返りができる。		
検査内容	身長を測定します。毎日起床時と夕食後に体重を量ります。 入院中は状態に応じて以下の様々な検査があります。 ●採血·採尿·蓄尿検査（1日尿をためる検査）※病気の状態によって、検査内容は変わることがあります。 ●頭部MRI検査·頭部MRA検査·エコー検査						
薬剤の説　明	持参薬の確認を行ないます。状態に応じ、薬剤が変更になります。薬剤師がお薬の説明をします。 絶食が必要な検査の時は、薬剤を調整します。						
血糖値測　定	毎日、朝食前、昼食前、夕食前に血糖の検査をします。2日目に1日7回血糖測定（採血）があります。						
運動療法	毎日、万歩計をつけて歩数を数えます。入院中に理学療法士より運動療法の説明をします。						
食　事	お一人おひとりに応じた食事のカロリーを計算します。入院中に管理栄養士より食事療法の説明をします。						
学　習	入院説明 糖尿病連携手帳の説明 体重血糖表の説明	足の観察 糖尿病について	糖尿病の合併症について	感染症等による体調不良で食事がとれないシックデイや低血糖について		外泊中の生活の振り返り	
活　動	病院内にて運動療法をします。						

お問い合わせ先　**大山病院 医事課／0120-05-3773**

糖尿病予防プロジェクトチームについて

糖尿病教室の様子

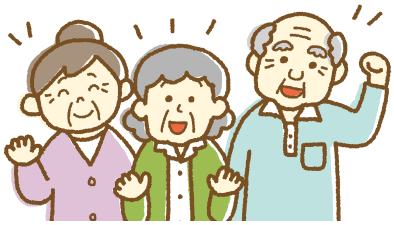
大山病院では『糖尿病予防プロジェクトチーム』が糖尿病を始めとする生活習慣病予防の啓蒙のため活動しています。チームのメンバーは医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、事務職です。チームの主な活動は、患者さまとの療養相談、年3回開催している「誰でも参加できる糖尿病教室（無料）」の開催、地域での健康講座の実施です。

患者さまにいつまでも元気で楽しく生活していただけることを目標としています。糖尿病教室開催の際は、気軽にご相談いただけるようにしております。ぜひご活用ください。

次回の糖尿病教室は

2月20日（火）

●10:00～10:40
●11:00～11:40
大山病院 1階
多目的ホールにて
開催いたします。



ついて ここでは大山病院の入院機能と透析について ご説明いたします。

3階東病棟
（主に整形外科・消化器外科・乳腺外科などの外科系や眼科・皮膚科などの病棟）

ODN
(Ohyama Hospital Diabetes Nurse)
大山病院糖尿病院内認定看護師バッジ

2階東病棟（主に内科系病棟）

ama
pital

急性期病棟 100床

手術や心臓カテーテル検査、内視鏡検査など緊急性の高い治療が必要な患者さまが入院しています。大山病院の急性期病棟の平均入院日数は11日前後と短いですが、入院時より退院後の生活を見すえ、お一人おひとりに応じた看護を実践しています。

特集1で紹介した糖尿病の教育入院も受け入れており、2階東病棟では糖尿病看護の、より専門的な教育を受けた看護師3名が中心となり生活指導をしています。3階東病棟では患者さまに安心して手術を受けていただくために術前・術後の管理を行なっています。

また介護支援専門員や訪問看護師などと情報共有し、患者さまの暮らしが充実するよう支援しています。

回復期リハビリ室

2階西病棟

ロボットスーツHAL

回復期リハビリテーション病棟 50床

回復期リハビリテーション病棟は、ADL（日常生活動作）の向上により社会復帰を目的としたリハビリを集中的に行なう病棟です。

患者さまの全身管理、日常生活の自立支援、心のケアを担っています。その人らしい生活ができるよう看護師やセラピストをはじめ多職種で患者さまやご家族と向きあい、さまざまな視点からアプローチしています。

ひと目で介助状況が分かるよつばカード

対象疾患は脳血管疾患、脊髄損傷、大腿骨頚部骨折、椎体骨折でロボットスーツを利用したリハビリや漢方薬、鍼灸なども積極的に取り入れています。

特集2 大山病院の病院機能に

地域包括ケア病棟 49床

地域包括ケア病棟は、急性期治療を終えて病状が安定してきた患者さまに対し、自宅での生活や社会復帰に向けて退院支援を行なう病棟です。また在宅療養中で短期間の入院が必要な方の受け入れも可能です。

看護師や医療連携室の相談員が中心となり、在宅系サービスと協働し、患者さまが住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるよう支援しています。

3階西病棟

多職種で協働しています

Ohy
Hos

透析 40床＋個室2床

透析室では、外来、入院で血液浄化療法（血液透析）を行なっています。また合併症の治療と予防にも取り組んでいます。

テレビモニターを完備した専用ベッド40床、個室2床を設け、また栄養指導だけでなく、外来維持透析患者さまを対象に「おもいやり弁当（無料）」を提供しています。

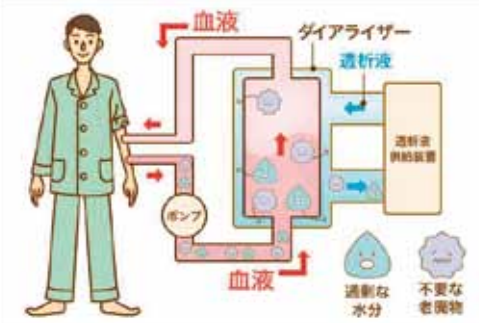
大山病院糖尿病院内認定看護師の指導を受けながら、フットケアへの取り組みも積極的に行なっています。

待ち時間を減らし患者さまに、より快適により安全に透析を受けていただけるよう力を入れています。

人工透析の様子

「おもいやり弁当」

送迎もしています



特集3

第11回せいほうアカデミー実践研究発表会が開催されました。

せいほうアカデミーとは正峰会グループの事業所が、さらなるお客さまサービス向上をめざし、1年間実践した成果を発表する研究大会です。今年はプレゼン部門の発表には8部署が、パネル展示部門には7部署が参加しました。

今回のテーマは「おもいやり」で、患者さま、利用者さま、職員同士、病院に関わっている人に対してのおもいやりを大切にしていこうというものでした。

プレゼン発表部門では、西脇エリア 桜丘訪問看護ステーション「家族に伝えたいこと、それは自分らしく生きること、逝くこと」が、パネル展示部門では、社福エリア 西脇さくら保育園「西脇さくら保育園の新たな挑戦～「できる」を増やそう～」がそれぞれ最優秀賞を受賞いたしました。両部署の取り組みについては次ページで紹介いたします。

正峰会では外国人も日本人も区別しないということを基本に、すべての人を受け入れて日本の介護のために寄与するという方針です。大山病院には現在、日本の国家試験を通った5人の中国人看護師がいます。また10月にはベトナムに出張し、フエ中央病院に白内障手術機器の贈呈、介護人材としてのベトナム人留学生受け入れのための採用面接を行なってきました。今後も身近な人へのおもいやりの気持ちを大切に、地域への貢献をはじめ、グローバルな活動、国際貢献も行なっていきたいと思います。

プレゼン発表部門

第1位 西脇エリア **桜丘訪問看護ステーション**
「家族に伝えたいこと、それは
自分らしく生きること、逝くこと」

第2位 舞鶴エリア **アザレア舞鶴**
「帰ってきた。お父さんの匂いがする家。
すべての人のオンリーワンを支えたい」

第3位 社福エリア **コモエスタにしわき**
「グッド住マイル～たった一つの居室づくり～」

パネル展示部門

第1位 社福エリア **西脇さくら保育園**
「西脇さくら保育園の新たな挑戦～「できる」を増やそう～」

第2位 舞鶴エリア **モンファミーユ舞鶴**
「畑で皆を笑顔に」

第3位 神戸北エリア **谷上ノリッジクリニック**
「地域住民参加型セミナーを試みて」

理事長特別賞

神戸垂水・西エリア **フローラルヴィラ垂水**
《プレゼン部門》「欠けのないパズルへの挑戦
～多職種連携・協働をめざして～」

特別講演

特別講演では、独立行政法人 国立病院機構 古都賢一副理事長をお迎えし、「地域の民間病院・介護施設に期待するもの」というテーマでご講演いただきました。

団塊の世代が75歳に達する〝2025年以降、増加する医療・介護の需要にいかに対処するか〟という題目をはじめ、〝地域包括ケアシステムの構築・地域医療構想の実現〟など、今後の医療と介護の展望をお話しくださいました。

プレゼン発表部門 第1位

西脇エリア 桜丘訪問看護ステーション

「家族に伝えたいこと、それは自分らしく生きること、逝くこと」

［発表者］松井 陽子（訪問看護師）

目　的

自宅での療養や自宅看取りのあり方に関心をもってもらう。終末期医療においての延命治療と平穏死について伝える。『絆ノート』の活用によりどう生き、どう逝くか、自らの人生を見つめなおし家族と向き合う機会につなげる。

方　法

平成29年3月から9月までに、地域で『絆ノート』を使用した研修会を8回行なった。

結　果

研修会では86%の方が『絆ノート』の必要性を理解された。また、『絆ノート』は、自分のためだけでなく延命治療について悩む家族のために意思を残せること、今後の人生を家族で話し合い絆を深めるきっかけとなることの理解も得られた。

考　察

人生の最終段階においての延命治療・平穏死そして満足死・在宅看取りなどの在宅医療の実際を具体的に伝え、意思決定支援を行なうことが私たち訪問看護師の使命であると考える。今後も『絆ノート』の普及活動を行ない「自分の最期は自分で決める」そして自分らしく生き逝く。そんな地域にしていきたい。

パネル展示部門 第1位

社福エリア 西脇さくら保育園

「西脇さくら保育園の新たな挑戦 ～「できる」を増やそう～」

目　的

定員60名の小規模保育園である西脇さくら保育園だからこそ、異年齢児との関わりを大切にお互いの成長を促すことができる。「できる」を増やし、自信をもって小学校に入学してもらうことを目的とする。

事例紹介

①運動会・遠足・生活発表会などの行事と施設訪問・地域探索の実施。
②モンテッソーリ教具を使用する。
③異年齢間での活動を実施。
④好きな本を、保育園でも家庭でも読める環境を整える。
⑤晴れた日は園外で、雨の日は室内で、遊具を使用した体力作りと、水泳教室の実施。

結　果

「できない」ことを「できる」ことへつなげる経験ができた。

考　察

「できる」ということは園児の自信につながる。「できる」までには多くの経験と失敗が必要である。失敗した悔しさの分、できたときの園児の笑顔は達成感に充ち溢れている。私たち保育士は、園児の笑顔を力として、今後も園児の「できる喜び」を増やしていけるようがんばっていきたい。

児童発達支援・放課後等デイサービス

みらいポケット にしわき

2018年
春
西脇市内に
オープン!

みらいポケットにしわき

児童発達支援・放課後等デイサービス

障がいのあるお子さまのための福祉支援サービスの事業所が西脇市でオープンします。
お子さまの夢や希望のつまった場所にしたいと「みらいポケット」と名付けました。
サービス内容が気になる方、ここで働いてみたい方、お気軽にお問い合わせください。

対象：未就学児
2～6才

児童発達支援サービス

利用時間　平日 9:30 ～ 13:00
土・祝 9:30 ～ 16:00

送迎　自宅↔事業所

対象：就学児
6～18才

放課後等デイサービス

利用時間　平日…　14:00 ～ 17:30
土・祝・長期休み…9:30 ～ 16:00

送迎　学校（自宅）↔事業所

●利用定員は合計１０名
※児童発達支援サービスと放課後等デイサービスの合計です
●対象地域：西脇市、多可町の一部、加東市社・滝野地域
●事業場所：西脇市野村町

利用情報・採用情報についてのお問い合わせはお気軽に
☎0795-28-3688 担当｜岸本・岡本
社会医療法人社団 正峰会 〒679-0321 西脇市黒田庄町田高313

うまいもん探訪

ふく蔵

Vol.16

「ふく蔵弁当」……¥2,000(税別)

自然光と明治から伝わる木のぬくもりが心を落ち着かせてくれます。

372号線沿いに、酒蔵と隣接する「ふく蔵」。

純粋な食が人生を豊かにする。そう話されるのは富久錦株式会社代表取締役社長の稲岡敬之さん(8代目)。富久錦株式会社は、1839年創業で、加西市で収穫された米と、蔵の下を流れる自然水を使い、純米酒のみを製造されています。

「昔の酒屋はその地域の米や食材、人が集まる場所でした。まさに地域の文化や生活の中心であったと思います。その役割を現代におきかえて少しでも地域のお役に立てるような場を提供できたら…」、そんな思いから、平成17年に「ふく蔵」(レストラン・ショップ・ギャラリー)は生まれました。明治時代の酒蔵を再生した空間は、木と土のぬくもりが感じられるとても落ち着いた空間です。

ふく蔵のお料理には、素材本来の持ち味が生きています。地元、加西市の野菜を中心に、選りすぐった純粋な調味料や伝統的な食品を、家庭でも作れるようなシンプルな方法で調理されています。おすすめは「ふく蔵弁当」、和えもの、煮もの、焼きもの、揚げものなど厳選された旬の素材をいろどり豊かな八種のお惣菜にしたちょっと贅沢なお弁当です。酵母菌を使った「酒まんじゅう」や、麹から取り出した蜜がベースの「こうじアイス」など、酒蔵ならではの自家製デザートもおすすめです。

1階のショップでは純米蔵・富久錦の純米酒や純粋で安全な調味料や食材、若手作家の酒器や食器、雑貨なども販売されています。上質なモノとの出会いを求めて足を運んでみませんか。

富久錦株式会社
代表取締役社長の稲岡敬之さん

「黒ごまのおしるこ」……¥300(税別)
素材の味がぎゅーっとつまっています。

「W豆かん」ハーフサイズ…¥460(税別)
こうじアイスとつぶあんの下には豆かんがかくれています。

ふく蔵

〒675-2223
兵庫県加西市三口町1048
TEL.0790-48-2005
ＨＰ http://299.jp
■営業時間
【ランチ】毎日11:30~15:00(Lo13:30)
【ディナー】土日のみ
17:30~21:30(Lo20:00)

素敵な人インタビュー

今回は社会福祉法人丹波市社会福祉協議会地域福祉課 課長 田邊和彦様、地域支えあい推進員の東部担当（春日・市島地域）山本奈津希様、西部担当（氷上・青垣地域）山内敬太様、南部担当（柏原・山南地域）庄司滉祐様にお話を伺いました。

丹波市の「地域支えあい推進員」が始動したきっかけを教えてください

丹波市社会福祉協議会（以下、社協）では、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、福祉に関する事業の実施や支援を行なっています。

丹波市では、平成28年4月より「生活支援サービス体制整備事業」を開始し、社協が受託しました。支えあう体制を作っていくためには、いろいろなサービスを提供する人が必要であるということで、コーディネートを行なう「地域支えあい推進員」を始動させました。

丹波市社会福祉協議会地域福祉課「生活支援サービス体制整備事業」に携わる４名

「地域支えあい推進員」の活動内容を教えてください

丹波市ではエリアを3つに分け、平成32年度までに市内25地区の全エリアで協議体の立ち上げを目標としていますが、地域によって協議会や振興会のあり方、地域づくりへの住民の関わり方も異なるため、「地域支えあい推進員」の地域へのアプローチ方法もさまざまです。

東部担当（春日・市島地域）
山本　奈津希 様

もともと自治会の活動があって、それを陰から支えるようになったという形です。自分の親世代の方たちが多いので親近感もあり、よりよい地域をつくるためにできることを一緒に考えています。

西部担当（氷上・青垣地域）
山内　敬太 様

そこに住んでいるからこその意見もあり、何をすればよいのかを地域の方に教えてもらいながら進めています。継続して顔を合わせ、住民の方たちで話して、まとめていくのを関係機関で手助けする存在になっています。

南部担当（柏原・山南地域）
庄司　滉祐 様

勉強会や現状の啓発を何回も行ない、住民の方に“みんなの想いと力で地域をつくっていく”という認識、興味をもってもらうことから始めています。年輩の方も若者も一緒になって、地域の将来のために暮らしやすい地域をつくれるようお手伝いしています。

地域福祉課 課長
田邊　和彦 様

今後の方向性を教えてください

地域づくりにおいて、社協や「地域支えあい推進員」の取り組みは1つの手段ですが、結果はすぐには表れません。将来も若い人が住み続けるにはどうすればよいのかを考えたとき、考えや意見の共有の場がなかったり、解決の糸口が見つけられなかったりということがあると思います。私たちは、世代を超えて意見を聞き、広い視野をもって地域づくりの手助けをしたいと思っています。

また“社協主導ではなく住民主体の地域づくり”と思ってもらえること、”若い世代が地域づくりに参加したいと思える地域”になるようサポートすることも目標です。

必要なときに必要な情報を提供すること、いろいろなニーズの把握や啓発を行なうこと、住民の方の話し合いの場を設けること。そしてそれが上手く動き出すためには、社協や地域住民の枠をこえた連携が必要になるでしょう。そんなときに今、住民の皆さんに育ててもらっている地域支えあい推進員をはじめ職員が、さまざまな関係者をつなぐ顔になれればと思っています。

社会福祉法人 丹波市社会福祉協議会 地域福祉課
〒669-3602　兵庫県丹波市氷上町常楽209-1
TEL.0795-82-4631

栄養課より

お客様が笑顔になる安全なやわらか食を提供します

今回は、摂食機能や嚥下機能が低下された方のための「お客さまが笑顔になる安全なやわらか食の提供」をテーマにした正峰会 栄養課の取り組みを紹介します。

舌でつぶれるかたさです

やわらかとんかつ

Q やわらか食の提供のきっかけは何ですか?

摂食機能や嚥下機能が低下された患者さまが食事の際、刻み食にがっかりされることが多く、何とか改善できないかと考えたことがきっかけです。

正峰会栄養課のコンセプトは「日本一おいしく美しい食事を提供すること」です。通常の食事を食べられない人にも、“美しく食欲の出る食事”を提供したいという思いを職員の皆がもっていたことも、やわらか食の提供を後押ししました。

Q やわらか食とはどういうものでしょうか?

正峰会のやわらか食は、咀しゃく(かむ)機能が低下した方や、歯がない方でも舌で押しつぶして食べることができます。また刻んだ食事と違って、見た目も美しく、やわらかく、なめらかで飲み込みやすいのが特徴です。

Q 食べられた方の反応はどうですか?

4月から、やわらか食の提供を始め、食べ残しが減りました。その影響か、患者さまの回復も早まっているように感じています。ご本人に加え、面会のご家族も一緒に食事を楽しんでくださっています。また職員からも安全に介助ができると好評です。

Q 今後の挑戦は何ですか?

現在は、嚥下調整食3という区分の“舌でつぶせるかたさ”の食事の提供ですが、嚥下調整食4(“お箸で切れるかたさ”で見た目も通常の食事と変わらない)のやわらか食については、正峰会栄養課で調理し提供しようと研究・開発を進めています。

正峰会グループでは施設間で連携しているので、どこの施設でも同じ食事を提供することができます。多くの方に、よりおいしくより美しい食事を提供できるように正峰会栄養課は取り組んでいます。

歯ぐきでかんで、まとめることができます

鮭の塩焼き

※やわらか食は日本摂食嚥下リハビリテーション学会の分類2013をエビデンスとして使用しています。

介護予防・生活支援員養成講座を開催しました

平成29年11月15日より4回シリーズで介護予防・生活支援員養成講座を開催し、15名の方が修了証書を手にされました。

「久しぶりの勉強だったけど楽しく取り組めました。」「少しでも地域の役にたてればと思います。」という感想が聞かれました。

介護予防・生活支援員とは、地域で支援が必要な人を、地域の人が支える新しい仕組みで、掃除や買い物等、日常生活をお手伝いする人のことです。

皆さまの今後の活躍を期待しています。

第1期修了生の皆さん

平成29年11/3祝 第15回健康ふれあいフェスタ

「つなげよう!つながろう!地域にひろがれ笑顔の輪」をテーマに開催。当日は、約1,200名の来場者があり、約300名の地域ボランティア協力のもと無事終えることができました。ご来場の皆さま、ボランティアの皆さま、本当にありがとうございました。

クラフトセラピー 第4弾

編み物 基礎テクニック編❶ 鎖編み

今回は、これだけ覚えれば「編み物に挑戦できる!」という基礎テクニック編①をお届けします。

鎖編みができれば、長編みなどの応用にも対応できるようになり、色々なものが作れるようになります。

かぎ針で下からすくう。

もう1回、かぎ針で下からすくう。

かぎ針を輪に通す。

Point
輪の下部分をおさえておくと動かないので編みやすい。

長い方の糸を左手で引っぱり、結び玉をかぎ針近くにする。

Point
結び玉は、上げすぎると編みにくいので、かぎ針がスムーズに通るぐらいのスペースを残しておく。

①～④を繰り返す。

頭の体操

正解者の中から抽選で5名の方に、クオカード500円分をお送りいたします。

	ア			9	8	2		
			6	7				イ
	2	9						8
5	4		ウ			9	7	1
	7				4			
8	9					3	6	4
エ	6	7						5
			1	5			オ	
				2	6	1		

前回の答え…34

《ルール》
1）3X3のブロックに区切られた正方形の枠内に1から9までの数字が入ります。
2）縦にも1から9の数字が入ります。
3）横にも1から9の数字が入ります。

空白を全て数字で埋めて、ア、イ、ウ、エ、オの数字の合計をお答えください。
答えがわかった方は下記①～⑤をご記入の上、62円の官製はがきにてご応募ください。なお、当選発表は発送をもって代えさせていただきます。
①答え ②お名前 ③ご住所
④面白かったページ、興味深かった記事を教えてください。
⑤今後特集で知りたい内容を教えてください。

■締切:2018年3月10日(土)

■宛先はこちら
〒679-0321 兵庫県西脇市黒田庄町田高313 大山病院 西館4階
(社医)正峰会 統括本部 ふれあい編集者担当 宛

2月の健康ふれあい教室

講　　師：大山病院　薬剤師
講演内容：お薬の最近の話題
日　　時：平成30年2月24日（土）13：30～14：30
場　　所：大山病院4階大ホール　**送迎サービスをしております!**
　　ご希望の方は1週間前までに、ご連絡をお願いいたします。
受　　付：大山病院　医療連携室まで
　　電話0795-28-5800

■ 西脇健康ポイント制度の対象です。皆さまお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

神戸ゆうこう病院

TEL.078-578-0321
〒652-0802　神戸市兵庫区水木通10-1-12

外科・整形外科・内科・循環器内科・リハビリテーション科

外来診察担当表（平成30年1月1日現在）

		月	火	水	木	金	土
午前診	1診	溝渕 一哉（内科）	垣内 富栄（内科）	溝渕 一哉（内科）	垣内 富栄（内科）	溝渕 一哉（内科）	垣内 富栄（内科）
	2診	塚本 英資（整形外科）	佐古 辰夫（外科）	佐古 辰夫（外科）	酒井 俊幸（整形外科）	担当医（外科）	佐古 辰夫（外科）
	3診	—	小林 良幸（循環器内科）	塚本 英資（整形外科）	—	酒井 俊幸（整形外科）	—
夜間診	1診	溝渕 一哉（内科）	—	文　宣貴（総合診療科）	垣内 富栄（内科）	文　宣貴（総合診療科）	—
	2診	佐古 辰夫（総合診療科）	佐古 辰夫（総合診療科）	担当医（整形外科）	担当医（整形外科）	担当医（整形外科）	—
	3診	—	—	—	—	—	—

＊24時間救急対応いたします。

診察時間　●午前診／9:00～12:00　●夜間診／17:00～19:00
※手術・救急・学会などにより、担当医師が予告なく変更になることがあります。ご了承くださいませ。

リハビリテーション部門　平日（午前）9時～12時（夜間）17時～19時　土曜（午前）9時～12時

谷上ノリッジクリニック

TEL.078-595-8731
〒651-1245　神戸市北区谷上東町13-22
プラティーク谷上103

心療内科・精神科・内科・消化器内科・脳神経外科・人間ドック

外来診察担当表（平成30年1月1日現在）

		月	火	水	木	金	土
心療内科・精神科	午前診	山本	山本	山本	山本	山本	—
	午後診	山本	山本	山本	山本	山本	—
内科・消化器内科	午前診	文	—	担当医	—	—	—
	午後診	文	—	担当医	—	—	—
脳神経外科	午前診	—	—	—	—	—	西崎
	午後診	—	—	—	—	—	西崎

●物忘れ外来・禁煙外来も行なっております。ご相談ください。

診察時間　●午前診／9:00～12:00　●午後診／15:00～18:00（土曜日のみ午後診13:00～17:00）
※手術・救急・学会などにより、担当医師が予告なく変更になることがあります。ご了承くださいませ。

SEIHOUKAI GROUP
地域とともに、あなたと生きる。

正峰会グループ［基本理念］

1. 患者様（利用者様）の権利の尊重を第一に考え、信頼される病院（施設）づくりをめざします。
2. より良い医療（福祉）をやさしく効率的に提供するため、職務能力の開発と人間性の向上に努めます。
3. 利益を地域社会と職員に還元できるよう経営基盤を安定させます。

■編集・発行：社会医療法人社団 正峰会　☎0795-28-3688　ホームページアドレス http://www.seihoukai.com

大山病院

0120-05-3773 TEL.0795-28-3773
（携帯・PHSからはこちらにおかけください）

外来診察担当表
（平成30年1月1日現在）

		日	月	火	水	木	金	土
午前診	総合診療科・外科	大山 正/担当医（隔週交替）	大山 正	加来（かく） 誠一郎	加来 誠一郎	大山 正	鷲田 昌信	大山 正
	乳腺外科				岸本 昌浩（第1・2・3・5）		土屋 和彦	岸本 昌浩（第1・2・3・5）
	化学療法外来				土屋 和彦（10:00～12:00）			
	大腸肛門科				鷲田 昌信		大山 正	
	内科	荻野 仁志 岩本 紀之（糖尿病・第2・4）	関谷 純一 内橋 猛	内田 淳 関谷 純一（ペースメーカー外来・予約制） 入江 宏史（糖尿病） 大串 美奈子（糖尿病・第2）	関谷 純一 入江 宏史（糖尿病）	内田 淳 関谷 純一（予約制）	関谷 純一 内橋 猛	内田 淳 入江 宏史
	循環器科		森下 陽子	森下 陽子	小林 良幸	森下 陽子	小林 良幸	小林 良幸（紹介・緊急）
	消化器内科		大島 庶幾	高取 健人	高取 健人	大島 庶幾	高取 健人	大島 庶幾
	呼吸器科			大揚（おおつき） 泰一郎				
	整形外科	担当医（不定期）	照喜納（てるきな） 光信	石本 勝彦	担当医	下村 隆敏 石本 勝彦	照喜納 光信 下村 隆敏	照喜納 光信 下村 隆敏 担当医
	形成外科		照喜納 光信				照喜納 光信	照喜納 光信
	皮膚科			太田（おおだ） 智秋	太田 智秋	太田 智秋	太田 智秋	太田 智秋
	泌尿器科			片岡 頌雄	福士 剛彦	近藤 有	玉田 博	担当医
	婦人科		森川 哲	森川 哲	森川 哲			森川 哲（第1・3）
	眼科		西浦 正敏	西浦 正敏	西川 憲清	西浦 正敏	西浦 正敏	西浦 正敏
	脳神経外科（物忘れ外来）10:00～12:00		西崎 知之					
午後診	総合診療科・外科							担当医
	内科							高取 健人
	乳腺外科				岸本 昌浩（第1・2・3・5）		土屋 和彦（13:00～15:00）	岸本 昌浩（第1・2・3・5）
	下肢静脈瘤外来 13:00～15:00						土屋 和彦	
	眼科（水）のみ13:30～14:30				西川 憲清			
	脳神経外科（頭痛・漢方・禁煙）		上田（うえだ） 徹	上田 徹	上田 徹	上田 徹	上田 徹	
	脳神経外科（物忘れ外来）13:00～17:00		西崎 知之					
	健康食品・サプリメント相談外来13:30～14:00				上田 徹（完全予約制）			
夜間診	総合診療科・外科		加来 誠一郎	担当医	担当医	担当医	担当医	
	内科		関谷 純一	高取 健人	入江 宏史	内田 淳	大島 庶幾	
	整形外科		照喜納 光信	石本 勝彦	担当医	石本 勝彦	下村 隆敏	
	形成外科		照喜納 光信					
	眼科 15:00～18:00			西浦 正敏		西浦 正敏	西浦 正敏	
	皮膚科		太田 智秋	太田 智秋	太田 智秋	太田 智秋	太田 智秋	
	循環器科 カテーテル検査・治療	救急対応	心臓カテーテル 午後	救急対応	心臓カテーテル 午後	心臓カテーテル 全日	心臓カテーテル 午後	救急対応

※担当医師の一部変更があります。ご確認の上、ご来院くださいますようお願いいたします。

診察時間 ●午前診／9:00～12:00 ●午後診／15:00～17:00 ●夜間診／17:00～19:00
※手術・救急・学会などにより、担当医師が予告なく変更になることがあります。ご了承くださいませ。

社会医療法人社団 正峰会 生野医院

TEL.0795-23-3122 〒677-0054 西脇市野村町1257-1

内科・糖尿病内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科

外来診察担当表
（平成30年1月1日現在）

	月	火	水	木	金	土
午前診（ 9:00～12:00）	生野 哲雄	生野 哲雄	内橋 猛	生野 哲雄	生野 哲雄	生野 哲雄
午後診（16:00～18:00）	生野 哲雄	生野 哲雄	内橋 猛		生野 哲雄	

SEIHOUKAI GROUP 地域とともに、あなたと生きる。

正峰会グループ［基本理念］

1. 患者様（利用者様）の権利の尊重を第一に考え、信頼される病院（施設）づくりをめざします。
2. より良い医療（福祉）をやさしく効率的に提供するため、職務能力の開発と人間性の向上に努めます。
3. 利益を地域社会と職員に還元できるよう経営基盤を安定させます。

■編集・発行
社会医療法人社団 正峰会
☎0795-28-3688
ホームページアドレス
http://www.seihoukai.com

謹んで新年のお祝いを申し上げます

おかげさまで
アザレア舞鶴15周年
モンファミーユ舞鶴15周年
きょうらく1周年

地域とともに歩む
私たち正峰会は
地域の皆さまの
明日を応援します

本年もよろしくお願い申し上げます

介護老人保健施設
アザレア舞鶴

認知症対応型共同生活介護
モンファミーユ舞鶴

有料老人ホーム
きょうらく

定期巡回随時対応型
訪問介護看護を
行なっています

短時間デイケア始動！

トレーニングマシンを中心としたリハビリ（パワーリハビリや筋力トレーニング）で、短時間でも効果の高いリハビリを提供いたします。この機会にぜひはじめませんか!!

お問い合わせ先
アザレア舞鶴
通所リハビリテーション
TEL.0773-66-5105
担当／乾（いぬい）

短時間デイケア
送迎いたします
入浴・食事はございません

SEIHOUKAI GROUP
地域とともに、あなたと生きる。

正峰会グループ［基本理念］

1. 患者様（利用者様）の権利の尊重を第一に考え、信頼される病院（施設）づくりをめざします。
2. より良い医療（福祉）をやさしく効率的に提供するため、職務能力の開発と人間性の向上に努めます。
3. 利益を地域社会と職員に還元できるよう経営基盤を安定させます。

■編集・発行
社会医療法人社団 正峰会
☎0795-28-3688
ホームページアドレス
http://www.seihoukai.com